

対外支払手段等の売買に関する報告書

( 年 月 ~ 月分 )

財務大臣 殿  
(日本銀行経由)

提出先：外国為替の取引簿の報告に関する省令  
主務官庁：財務省

報告年月日： \_\_\_\_\_  
 報告者： \_\_\_\_\_  
 名称及び代議者の氏名： \_\_\_\_\_  
 所在地： \_\_\_\_\_  
 責任者署名押印： \_\_\_\_\_  
 又は署名： \_\_\_\_\_  
 担当者 の 氏 名 ( 電 話 番 号 )： \_\_\_\_\_

(単位 百万米ドル)

対顧客	全 通 貨 計		米 ド ル		英 ポ ン ド		ス イ ス ・ フ ラ ン		ド イ ツ ・ マ ル ク		ユ ー ロ	
	買 為 替	売 為 替	買 為 替	売 為 替	買 為 替	売 為 替	買 為 替	売 為 替	買 為 替	売 為 替	買 為 替	売 為 替
対 海 外												
本 支 店												
銀 行												
対銀行 (国内)												
うち市場取引												
合 計												
対 顧 客	( )	( )										
うちアクトライト	( )	( )										
対 海 外	( )	( )										
本 支 店	( )	( )										
銀 行	( )	( )										
対銀行 (国内)	( )	( )										
うち市場取引	( )	( )										
対 日 進 出 額												
合 計	( )	( )										

(注) 1 本報告書は、本邦の翌半期に開始された対外支払手段の取引簿の金額を記入すること。  
 2 本邦の翌半期に開始された対外支払手段の取引簿の金額を記入すること。  
 3 本邦の翌半期に開始された対外支払手段の取引簿の金額を記入すること。ただし、外国為替及び対外切手の売買を除くことが困難な場合には、  
 4 合わせて記入すること。  
 5 ユーロの対換率に基づいて記入すること。ただし、ユーロ 欄にその旨を記入すること。  
 (日本工業規格 A4)